

☆反帝闘争を
プロレタリア日本革命へ！
☆プロレタリア世界革命の旗の下
共産主義者同盟に結集せよ！
共産主義者同盟

12月12日
週刊
第205号
編集発行人 荒谷 介
一冊 20円
購読料 2000000(年刊)

戦旗

戦旗社
東京都千代田区三軒町2-7-6
電話 03-321-1437
支店 大阪府大阪市東区南船場3-7-16
電話 06-241-1437
支店 京都府京都市下京区下鴨
電話 075-331-0022
支店 名古屋市中区栄3-23-1
電話 052-231-5333

13日 唐津沖海軍基地跡、小西元三郎 医学連統一行動
14日 精谷君追悼中央人民葬
15日 全関西労学総決起集会
19日 全国全共闘第二回大会
(東京大学三軒町会)

内戦的主体の構築をかちとり 七〇年代の階級闘争に進撃せよ

12・12 政治集会への基調報告

「七〇年代の階級闘争の端緒」
今秋闘争が切り拓いた
七〇年代階級闘争の端緒
「七〇年代の階級闘争の端緒」
今秋闘争が切り拓いた
七〇年代階級闘争の端緒
「七〇年代の階級闘争の端緒」
今秋闘争が切り拓いた
七〇年代階級闘争の端緒

「日本階級闘争と
プロレタリア国際主義」
日本階級闘争と
プロレタリア国際主義
日本階級闘争と
プロレタリア国際主義
日本階級闘争と
プロレタリア国際主義

「ミロツク階級闘争と
革命的左翼の任務」
ミロツク階級闘争と
革命的左翼の任務
ミロツク階級闘争と
革命的左翼の任務
ミロツク階級闘争と
革命的左翼の任務

「他派の階級闘争論の
破綻とその止揚の道」
他派の階級闘争論の
破綻とその止揚の道
他派の階級闘争論の
破綻とその止揚の道
他派の階級闘争論の
破綻とその止揚の道

「来春四・二八沖縄闘争へ
内戦の七〇年代の突破口を」
来春四・二八沖縄闘争へ
内戦の七〇年代の突破口を
来春四・二八沖縄闘争へ
内戦の七〇年代の突破口を

「12集会への連帯アピール」
12集会への連帯アピール
12集会への連帯アピール
12集会への連帯アピール

「不退転の決意で更に前進を」
不退転の決意で更に前進を
不退転の決意で更に前進を
不退転の決意で更に前進を

「12集会への連帯アピール」
12集会への連帯アピール
12集会への連帯アピール
12集会への連帯アピール

革命の軍隊・党の革命

共産同
パンフ

10・11月闘争の運動・組織論的総括

1 序章
2 安保決戦で切り拓く階級
闘争の質
3 安保決戦をめぐる階級情
勢
4 安保決戦と党の革命
5 10・21闘争総括
6 十一月闘争と同盟の任務
7 当面する「軍事」の政治
的質
8 七〇年代を担いける革命
的軍隊
9 十一月闘争とわれわれの
軍事戦略
10 十一月闘争の結末にかえて
おわりに

主内容
九〇年代の革命と階級闘争の理論的・政治的・組織的・軍事的な総括と、安保決戦をめぐる階級情勢の分析、安保決戦と党の革命の関係、十一月闘争と同盟の任務、当面する「軍事」の政治的質、七〇年代を担いける革命的軍隊の構築、十一月闘争とわれわれの軍事戦略、十一月闘争の結末にかえて、おわりに。

B5版 64頁
二五〇円(千五〇円)

「不退転の決意で更に前進を」
不退転の決意で更に前進を
不退転の決意で更に前進を
不退転の決意で更に前進を

関西各地でも闘い取り組まる

全関西労学総決起集会

戦線報告 中電スト実他

主權 共產主義者同盟

都・北部反戰
永統的自衛隊解体闘争

[illegible][illegible]

共産主義者同盟関西地方委員会

内戦を闘いとる全国党建設にむけて

>2<

[illegible]

共產主義者同盟
第九回大会報告

[illegible]

長徳二 議長
同議 共産
ぎ 共
さ 共

(250円)

第一章 戰略論

60年安保ブンド以降の戦略総括の基軸とは何か

一の永続革命論と我

■ 総括と岩田理論
世界過渡期に於る民族国家の上場と

第二章 普及闘争論

■權力構造と武装革命形態

にあつたか

■階級関係論の確定
■現代無政府主義との闘争

■一向一揆論——赤軍派

の彼方
ファシズムとは何か

砕るか

■前段階決戦と現代ソビエト運動

7年闘争と革命

マルクス理論に於る世界同時革命と
ロミューン型国家は如何に統一され

■ 歴史の移行期に於ける

世界プロ独論、プロ独は社会主義段

陽江不絕一水

振東京一〇六二三 リベラシオン社